

第23回

上方の舞台裏方大賞

授賞式

2026年2月4日(水)

ホテル日航大阪
7F フォンタナ

— 主 催 —

上方の舞台裏方大賞 実行委員会

関西舞台テレビテクノアート協同組合
 一般社団法人 日本舞台美術家協会西日本支部
 公益社団法人 日本舞台音響家協会
 大阪府公立文化施設連絡協議会
 関西俳優協議会
 大阪劇団協議会
 上方舞台懇話会

— 後 援 —

大阪府
 大阪市
 公益財団法人 関西・大阪 21 世紀協会
 一般財団法人 関西観光本部

(順不同)

上方の舞台裏方大賞 受賞者

	受賞者名	業 種
第 1 回	丸山 富実	レビュー照明センタースポット
	足立 新一	舞台機構保守
	岡本 義秀	舞台背景画
	赤澤 源治	バレエ音響
第 2 回	巻本 光造	大道具方
	久連松 良登	調律師
第 3 回	堀本 太朗	舞台狂言方
	市川 雛子	舞台照明操作
	片山 盛雄	かつら製作
第 4 回	鈴木 晋	舞台狂言方
	妹尾 良行	オーケストラ・ライブリアン
	木村 純子	舞台照明操作
第 5 回	須藤 雅征	舞台監督・狂言方
	岡田 辰也	テレビ大道具方
	浪原 正勝	履物・靴
第 6 回	小早川 圭子	文楽制作・企画
	中西 慶昭	寄席舞台進行
	小味渕 彦之	ステージマネージャー
第 7 回	北浦 皓弑	文楽の番付の書き手
	中田 節	大道具 狂言方
	今村 義次	舞台照明操作
第 8 回	宮川 正明	舞台衣装プラン
	岡田 正夫	舞台の特殊効果
	塙田 敏彦	舞台大道具製作
第 9 回	向山 正家	舞台背景画
	石川 陽子	メイク・かつら
	内海 英華	寄席三味線
第 10 回	高橋 晃子	文楽人形床山
	原中 治美	バレエ・オペラ照明
	松本 正徳	舞踊衣装・着付
第 11 回	岡本 貞子	浪曲・曲師
	前川 幸豊	音響プランナー
	山中 元	舞台監督

	受賞者名	業 種
第 12 回	満仲 稔	演劇専門運送
	日笠 芳紀	音響制作
第 13 回	吉田 耕至	新歌舞伎座 舞台係
	井上 佐輝子	舞台メイク・かつら
第 14 回	小梶 由美子	オペラ・コレペティートル
	大川 貴子	上方落語囃子方三味線
第 15 回	青木 貞男	背景画家
	辻村 孝厚	大道具製作
	松田 正弘	プロデューサー
第 16 回	倉片 公	舞台監督
	篠部 純	古典芸能照明プランナー
	柴田 隆弘	舞台美術プランナー
第 17 回	西川 佳孝	照明デザイナー
	服部 秀樹	サウンド・デザイナー&エンジニア
	塚本 修	舞台監督
第 18 回	村尾 愉	文楽人形かしら製作
	沢村 さくら	浪曲伴奏曲師
第 19 回	小野 隆浩	音響デザイナー
	松原 利巳	演劇プロデューサー
	三上 繁二	日本舞踊・狂言方
第 20 回	久保 克司	舞台監督
	渡邊 嘉文	音響オペレーター
第 21 回	川上 末人	大道具・美術
第 22 回	門野 雅史	音響デザイナー
	阪上 和也	※音響プランナー&オペレーター
	橋詰 充	※舞台技術
	関舞協 女性部会	※バックステージ業界の 女性の働き方改革支援

※は奨励賞受賞者です。

ご協賛企業

<順不同・敬省略>

株式会社高津商会

〒616-8165 京都市右京区太秦桂ヶ原町 20 番地
tel:075-882-7866 fax:075-881-3243

株式会社スタッフユニオン

〒542-0065 大阪市中央区中寺 1-2-12
tel:06-7711-7117 fax:06-7711-7118

株式会社アイ・エス・エス

〒563-0023 池田市井口堂1-10-27
tel:072-760-0010 fax:072-760-0100

株式会社ラヴス

〒543-0031 大阪市天王寺区石ヶ辻町 19-4
tel:06-6773-3123 fax:06-6773-3128

株式会社石岡材木店

〒542-0072 大阪市中央区高津 3-13-17
tel:06-6641-2646 fax:06-6644-3189

ヤマハサウンドシステム株式会社 大阪営業所

〒532-0011 大阪市淀川区西中島 4-7-18
tel:06-6301-7263 fax:06-6301-7269

株式会社つむら工芸

〒550-0003 大阪市西区京町堀 2-12-24
tel:06-6448-2761 fax:06-6445-2796

株式会社毎日舞台

〒564-0011 吹田市岸部南 3-6-1
tel:06-6317-4021 fax:06-6317-4023

丸茂電機株式会社 大阪営業所

〒530-0047 大阪市北区西天満 4-11-23 満電ビル
tel:06-6312-1913 fax:06-6315-0604

株式会社大阪シミズ

〒541-0059 大阪市中央区博労町 4-4-11
船場西 KID ビル
tel:06-6244-6788 fax:06-6244-8288

ACME・JAPAN 株式会社

〒556-0016 大阪市浪速区元町 3-3-5
tel:06-7502-1234 fax:06-7494-1076

有限会社南海ステージ

〒590-0079 堺市堺区新町 3-5
tel:072-233-8488 fax:072-222-7894

株式会社ピーエーシーウエスト

〒531-0075 大阪市北区大淀南 1-10-2
tel:06-6225-8111 fax:06-6225-8117

株式会社甲子社エイ・ブイ・シー

〒556-0017 大阪市浪速区湊町 1-3-1
湊町リバープレイス 6F
tel:06-6636-0541 fax:06-6636-0545

株式会社グリーン・アート

〒561-0843 豊中市上津島1-5-28
tel:06-6868-8123 fax:06-6868-8121

関西舞台株式会社

〒542-0077 大阪市中央区道頓堀 1- 東 5-7
tel:06-6211-2336 fax:06-6125-5991

有限会社プラム

〒540-6591 大阪市中央区大手前 1-7-31
OMM ビル 5F 私書箱 98 号
tel:06-4790-0774 fax:06-4790-0884

株式会社松村電機製作所

〒530-0043 大阪市北区天満 2-12-16
tel:06-6352-0245 fax:06-6352-2972

株式会社ワントゥワン

〒550-0013 大阪市西区新町 1-5-7 四ツ橋ビルディング 9F
tel:06-6532-0121 fax:06-6532-4786

株式会社インシュアランスサービス

〒650-0035 神戸市中央区浪花町 64 三宮電電ビル 5F
tel:078-325-1133 fax:078-325-1122

西尾レントオール株式会社

〒536-0014 大阪市城東区嶋野西 2-6-8
tel:06-4258-1240 fax:06-4258-1241

森平舞台機構株式会社 大阪出張所

〒542-0081 大阪市中央区南船場 4-12-20
クロスウイング南船場 4F
tel:06-6251-2559 fax:06-6252-8635

三晃工業株式会社

〒551-0023 大阪市大正区鶴町 2-15-26
tel:06-6555-7052 fax:06-6555-7080

株式会社舞台企画舎

〒567-0072 茨木市郡3-16-8
tel:072-647-6348 fax:072-647-6348

大阪芸術大学短期大学部

〒664-0001 兵庫県伊丹市荒牧 4-8-70
tel:072-777-3353 fax:072-777-6058

東芝ライテック株式会社

システム事業部 営業部 関西営業所
〒541-0043 大阪市北区角田町 8-1
大阪梅田ツインタワーズ・ノーズ
tel:050-3147-0843 fax:06-3130-1169

株式会社大阪共立

〒537-0001 大阪市東成区深江北 1-10-25
tel:06-6978-1511 fax:06-6978-1523

個人ご協賛

<敬省略>

中田 節

門野 雅史

恒松 徹也

足立 宣治

丸山 富実

今回もご協賛いただきありがとうございました。

第23回「上方の舞台裏方大賞」受賞者



日本舞踊 小道具

いけ ごし しん いち
生越 慎一 様

〈推薦の理由〉

小道具「人形新」様と山村流宗家のご縁は、昭和17年に亡くなりました三世宗家山村若子の墓石に山村宗家門人一同、世話人玉井欣治の文字と共に「六世人形新」と刻まれていますので少なくとも80年以上前に遡ります。

そのような事もあり、私が大学卒業の年に初めて主催した兄妹会「双葉会」の第一回目よりスタッフとして人形新八代目生越慎一氏に参加して頂いてから幾星霜が経ちました。既に八代目自身も舞踊小道具として48年の長きに亘り上方の舞踊公演を支えておられます。古典は勿論新作にも的確な小道具選びをして頂き、特に私共上方舞、座敷舞、地唄舞の舞台には欠かせない存在です。

また、時には狂言方も担い舞台監督として、公演を見守って頂くこともございます。舞台に立つものは日ごろ裏方の皆様のお力添えなくては成立致しません。

以上の理由を以て、私の貴重なスタッフの一人である生越慎一氏を上方の舞台裏方大賞を推薦致します。

山本流六世宗家 山村友五郎

〈所属〉

人形新（にんぎょうしん）

〈経歴〉

1977年 福岡にて舞踊小道具人形新のアルバイトを始める

1978年 人形新入店に際し京都へ転居

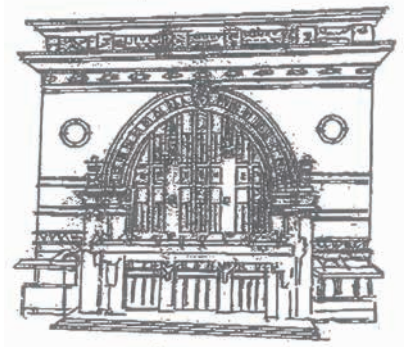
1999年 先代、七代目 堀口 豊兼（ほりぐちとよかね）から人形新を継ぎ八代目となる日本舞踊の小道具、時に狂言方として諸流派の依頼を受け、国立劇場や国立文楽劇場等、東北から九州にかけて各地の劇場で日本舞踊の裏方として従事。

先代の頃より国立劇場主催「舞の会」の燭台、小道具を担当。国立劇場五十周年記念式典にて感謝状を受け取る。



大阪の歴史の散歩道

竹内 志朗



2025年8月28日、大阪松竹座での興行を2026年5月の興行をもって、公演を終了すると松竹株式会社から発表されました。

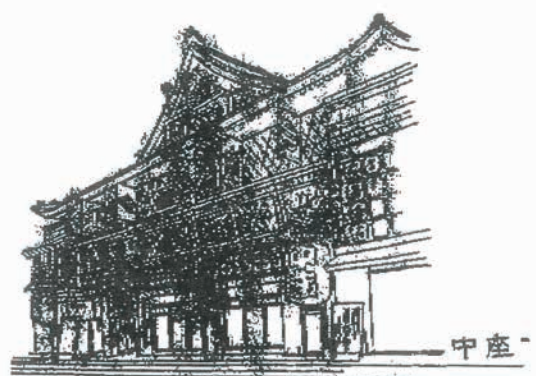
道頓堀の古くから芝居小屋が建ち並ぶ芝居町に大正12年に日本最初の鉄筋コンクリート造りの劇場を建築、和風の芝居小屋が並ぶ道頓堀に、ギリシャ神殿を想わすような威風のある表構え、外国の劇場に入ったような場内の造り、ここで外国映画を上映し、その合間に音楽の演奏会、バレエを上演したり、そのころ宝塚少女歌劇が人気があり、OSK日本歌劇団の前身がこの松竹座を本拠に、昭和9年に千日前に新築された大阪劇場（大劇）誕生するまでOSK松竹楽劇部がレビューを上演していました。太平洋戦争で大阪が焼け野原になり、大劇も焼けました。御堂筋の心齋橋から南へ、そごう百貨店、そのとなり大丸百貨店そして道頓堀川道頓堀の松竹座が戦災をまぬかれ、焼け残りしました。

戦後間もなくOSKが復活、焼けのこった松竹座で「春のをどり」「秋のをどり」を上演、昔はOSKの本拠地だったこの松竹座、舞台の上5階に舞台と同じ大きさの橋古場がありました。この5階に昇る鉄階段、舞台公演中は音を消して昇り降りしていました。千日前の大劇が復興、OSKはこちらに移り「春」「夏」「秋」のをどり上演、大人気を呼びました。

そして平成6年松竹座は解体され、新築の松竹座が誕生することになりました。平成9年3月こけら落とし、表玄関は解体される前の大正時代に新築されたデザインのままに道頓堀に姿を現しました。歌舞伎、松竹新喜劇、OSK日本歌劇団、などなどその他数多くの舞台公演を催しました。

本年6月以降どうなるか解りませんが、昔から芝居町「道頓堀」から芝居公演がなくなるのか?? 松竹新喜劇の常小屋の「中座」藤山寛美さんの永年にわたる大人気の芝居の数々、いま思い返しても、あの道頓堀筋が松竹新喜劇人気で大勢の人、人、人で賑わっていました。軽劇場から大きな寄席劇場へと移った「角座」ここでの漫才、軽劇場、寄席小屋として記録的な大入満員がつづきました。道頓堀の東方向に「朝日座」がありました。後に文楽が上演されるようになり、座名が変わり「文楽座」に変更されました。モスクワ芸術座の日本公演の劇場として、この文楽座が選ばれ、「どん底」「桜の園」がロシア語で上演されました。花登 筐の「劇団笑いの王国」の公演劇場として大勢の観客を呼んでいました。道頓堀の西、戎橋に近い劇場「浪花座」があります。初代、竹本義太夫が近松門左衛門を座付作者に開場、戦後は戦災から道頓堀に一番初めにできた劇場です。戦後人気が出始めたストリップショーをいち早く上演した劇場で、寄席小屋として閉場しました。「道頓堀川」高津神社境内にある水の無い川にかかる「梅の橋」から流れが始まり、東横堀川と合流して、二ツ井戸通りの北を流れ道頓堀川となり湊町までの短い川です。

道頓堀は芝居町として大坂一番の賑やかな芝居町を、想いと共に歩いてみました。



上方の舞台裏方大賞

古くからの伝統に支えられ成果を上げてまいりました関西の舞台文化も、東京一極集中の波に飲み込まれております。そこで関西の舞台文化を支える有志により関西の舞台文化を一層盛り立てる一助として「上方の舞台裏方大賞」を立ち上げ、今年で23年を迎えました。本年も第23回「上方の舞台裏方大賞」を開催することが出来ましたことは、ひとえに皆様のご支援とご協力の賜物と感謝致しております。

「上方の舞台裏方大賞」は、関西の舞台文化に関わる団体で構成される実行委員会により「上方の舞台」の裏方さんにスポットを当てることを目的としております。客席の観客にはおそらく解っていただけないであろう、舞台上での様々な仕事や、上演用のこしらえものを作っておられる方々、関係者でさえつい見逃してしまうような、その仕事を無くしては舞台が成立しない優れた技量で仕事をこなしている人、そんな裏方さんを選び出す事はもちろん、その裏方さんの仕事を支える職人さん達をも対象に選考しています。

何卒以上の趣旨をご理解いただき、ご賛同、ご協力、またご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

——— 第23回「上方の舞台裏方大賞」実行委員会 ———

実行委員長	岡本 義秀	上方舞台懇話会
実行委員	竹内 志朗	上方舞台懇話会
(事務担当)	堀江 大輔	上方舞台懇話会
(会計担当)	山岡 雅佳	上方舞台懇話会
選考委員	藤田 智久	関西舞台テレビテクノアンドアート協同組合
	影山 宏	日本舞台美術家協会西日本支部
	金子 彰宏	日本舞台音響家協会
	古矢 直樹	大阪府公立文化施設連絡協議会
	宇仁菅 真	関西俳優協議会
	尾崎 磨基	大阪劇団協議会
	竹内 一秀	上方舞台懇話会
	小早川圭子	上方舞台懇話会
	笠井 友仁	上方舞台懇話会
	倉片 公	上方舞台懇話会
	門野 雅史	上方舞台懇話会
	福田 昌二	上方舞台懇話会
	山岡 大輝	上方舞台懇話会
	山添 寿人	上方舞台懇話会

上方の舞台裏方大賞 実行委員会

〒542-0066
大阪市中央区瓦屋町1-8-11

上方舞台懇話会内
FAX.06-6761-8273
携帯 090-7091-5644